

愛媛県ノーリフティング ケア普及啓発事業



社会福祉法人 まこと
特別養護老人ホーム しあわせの家

施設の紹介



施設名：特別養護老人ホームしあわせの家

所在地：四国中央市豊岡町

設立：平成15年10月

定員：100名

併設：短期入所生活介護（20床）

通所介護（40名）

居宅介護支援事業所



経営理念

夢あふれるシルバーの輝き
～まことのしあわせを求めて～

応募理由

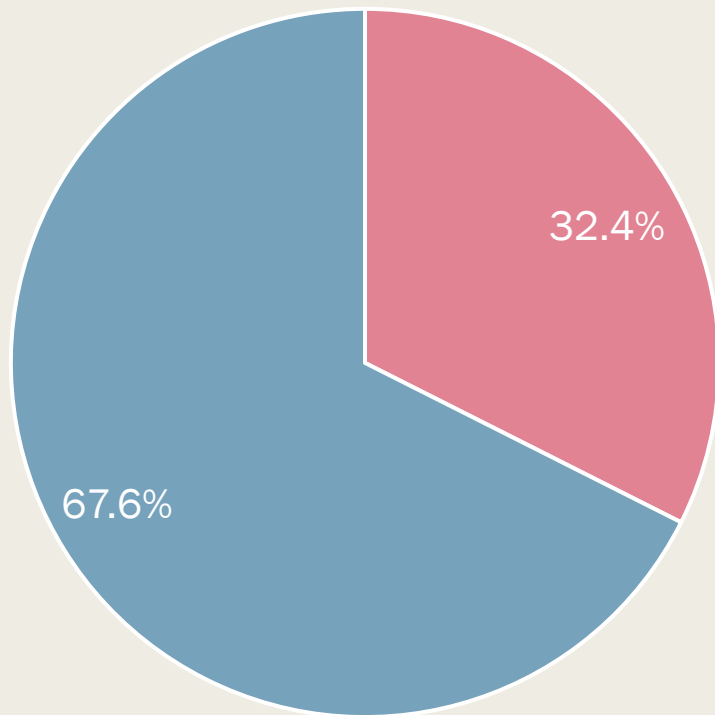
- 当施設ではノーリフティングに何度となく取り組んできていたが、いつの間にか従来の体制に戻ってしまい定着せず、今年度のノーリフティングケア普及啓発事業に申請し取り組むことで、継続かつ適切にノーリフティングケアに取り組み、利用者様に対しより良いケアを行いたい。

予定

1. 選考事業所に対する事業説明会
2. ノーリフト推進委員会の設置 9月30日
3. 事前調査等
4. アドバイス研修 10月13日
5. 導入研修 10月24日～28日（計9回 全介護職員対象）
6. 実践者研修
 - ・ 第1回 12月5日（月） 19：00～21：00
 - ・ 第2回 3月6日（月） 19：00～21：00
7. アドバイス研修 3月15日
8. 実践及び施設内研修・定期的な研修
9. 事業全体の評価・報告 令和5年3月20日

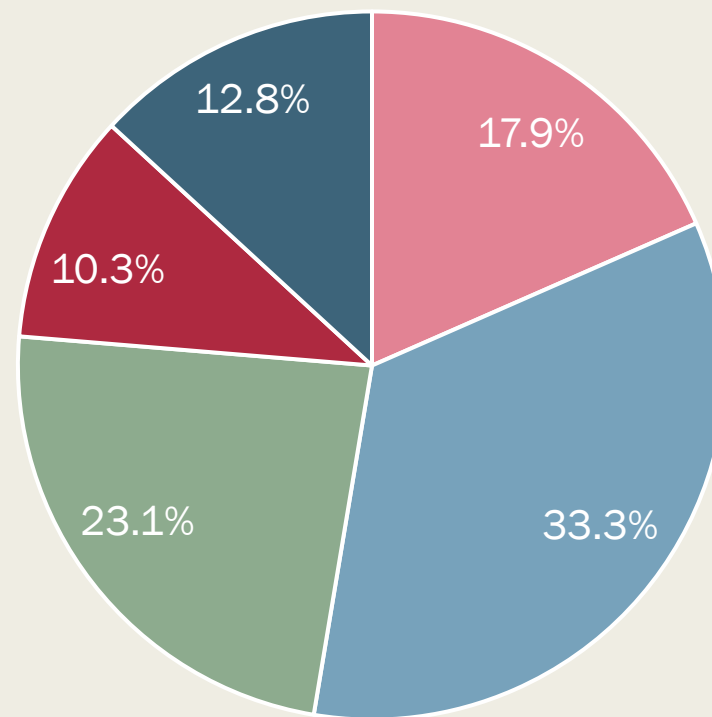
導入前アンケート①

男女比



■ 男 ■ 女

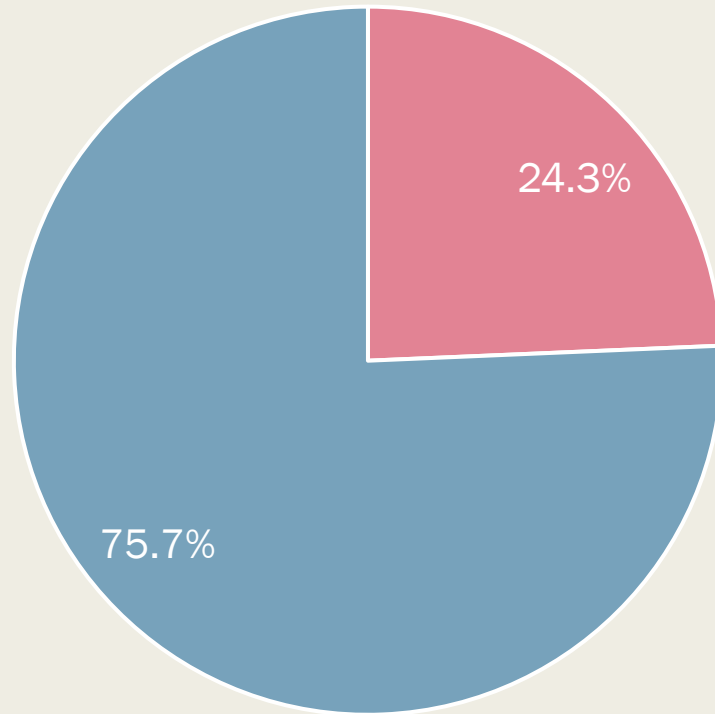
年齢比



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代

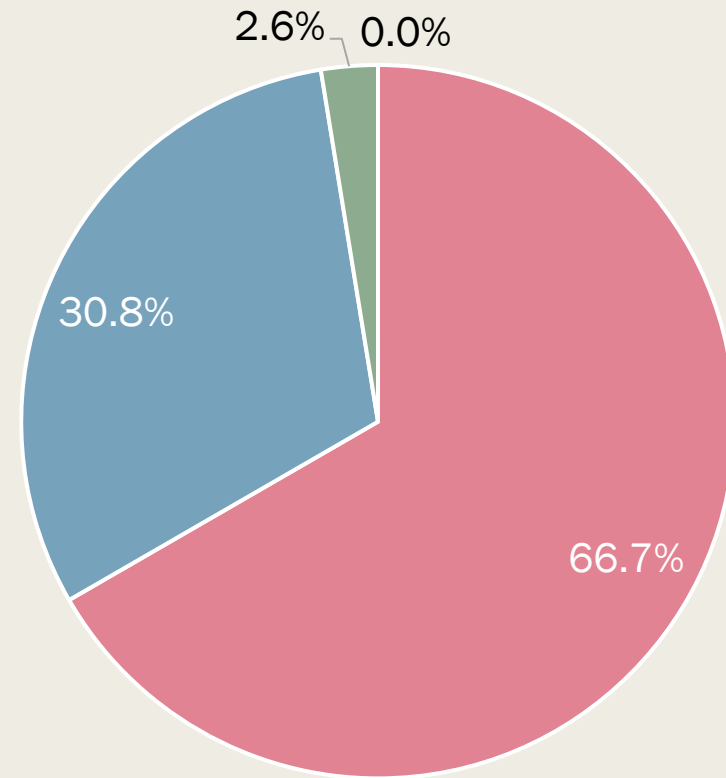
導入前アンケート②

腰痛の有無



■ いいえ ■ はい

持ち上げたり引きずったりする



■ ほとんどそう ■ 一部あり ■ ほとんど無い ■ ない

ノーリフティング実施計画書

No.	課題	長期目標	期間	短期目標	期間	具体的内容
1	ノーリフティングケアを行う事は当たり前という意識を付けたい。	ノーリフティングケアに対する意識を変え、継続的に利用者様にサービスを提供する。	6ヶ月	ノーリフトに取り組むことに対する意欲をあげる。	3ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ① ノーリフティング宣言を行う <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営層が組織として取り組むことを宣言する。 ① 伝達研修の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ ノーリフティングに対する技術や、基礎的な知識についての勉強会を開催し現在のノーリフティングケアについて学び今後のケアに生かす。 ① 各グループ会・カンファレンスで検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月行うグループ会とカンファレンスにおいて、現状の介護の内容が適切かを話し合う。 ・ グループ会内で知識や技術の伝達・共有を行う。
2	ノーリフティングケアに対する意識統一を図り全員が同じケアを利用者様に提供する事ができる。	介護に係るスタッフ全員が意識統一してノーリフティングケアに取り組む事ができる。	6ヶ月	介護に係るスタッフ全員がノーリフティングケアの目的を理解できる。	3ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ① ノーリフト推進委員への研修を実施して指導者を育成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 推進に係る主要メンバーの理解を深め、職員へ波及させる。 ① ノーリフト推進委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会を開催し、施設としての方針や今後の施設としての動きを伝える事で、取り組むべき内容を理解する。
3	移乗介助の負担を減らし、スタッフが腰痛等の発生を防ぐ。	腰痛による離職者を出さない。	6ヶ月	介助時の体の使い方、福祉用具の使用方法を標準化できる。	3ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> ①スライディンググローブ <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用時の作業標準書の作成 ②スライディングシート <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用時の作業標準書の作成

導入研修



- 少人数で行う
- 県社会福祉協議会動画使用
令和2年度愛媛県ノーリフティングケア
普及啓発セミナー動画使用
- 福祉用具体験

第1回 個別研修

令和4年12月5日 姿勢の見方

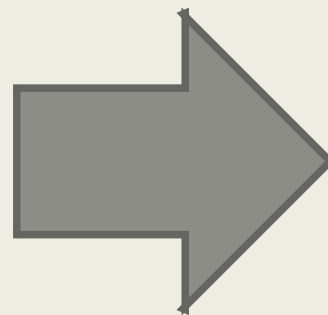


第2回 個別研修

令和5年3月6日 姿勢の整え方



アドバイス研修



まとめ

- 私たちのノーリフティングケアの取り組みは、歩み始めたばかりです。今後この歩みを止めることなく、利用者様の為しいては職員の為に、継続し取り組んでいく必要性があります。